

○帰国後の技能移転の実効性の確保

・技能移転の実効性

実習終了時の評価試験の受験は任意であり、受験率も低いため、実習成果の把握ができていない。また、実習生の帰国後の就職状況等技能移転の実態は十分に把握されていない。

技能実習制度における実習終了時の評価試験受験者数の推移

技能実習終了時の3級レベル試験受験率は、0.76%

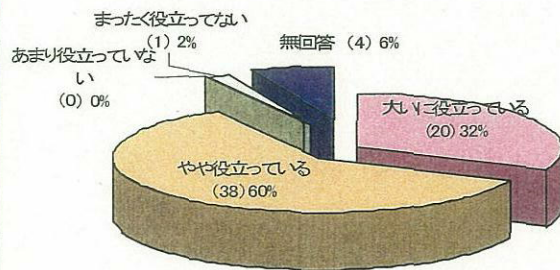
	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度
3級レベル受験者数 (A) カッコ内数字はJITCO認定評価システム受検者数	105 (15)	169 (25)	205 (24)	263 (8)
3級レベル受験率 (A/C)	0.47%	0.73%	0.75%	0.76%
3級レベル合格者数 (B) カッコ内数字はJITCO認定評価システム受検者数	96 (15)	155 (25)	187 (24)	246 (8)
3級レベル合格率 (A/B)	91.4%	91.7%	91.2%	93.5%
前々年度の移行申請件数※2 (C)	22,268	22,997	27,233	34,816

研修・技能実習における技能習得の状況について評価(調査対象:中国)

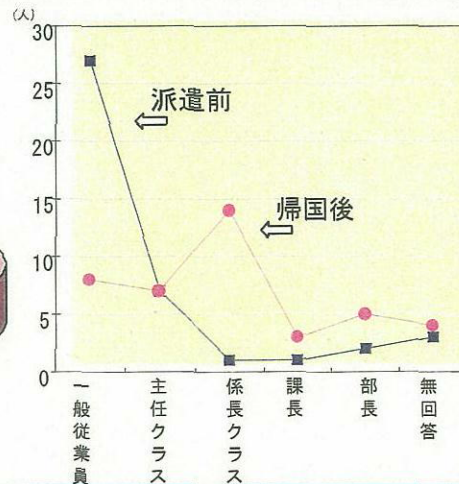
(JITCOフォローアップ結果より)

①習得技能の活用状況

(調査対象:63人)



②送出し企業における帰国生の処遇(調査対象:41人)



③具体例(送出し企業現地調査から)

	帰国生1		帰国生2		帰国生3	
	配属	職位	配属	職位	配属	職位
イ社縫製	派遣前	縫製工 一般工	縫製工 一般工			
	帰国直後	サンプル製造 職場主任	縫製工 班長			
ロ社縫製	派遣前	縫製 一般職員	縫製 一般職員			
	帰国直後	技術組 職場長責任者	職場技術者 副主任			
ハ社製造	派遣前	一般工	一般工		一般工	
	帰国直後	班長	一般工		品質検査	
	帰国1年後	職場副主任	班長			
帰国3年後	職場主任					